

☆学習課題：アジア州の自然環境や人口にはどのような特色があるのだろうか。

☆学習活動

教科書 P46～47, 資料集 P32～35

STEP①：教科書 P46 の資料①「アジアの降水量」と資料②「アジアの人口」から、どのようなことが読み取れますか。

資料①から…アジア州の中で降水量が多い地域はどこですか？それはなぜか、教科書を参考に考えてみよう。

資料②から…人口が集中しているのは沿岸部と内陸部のどちらですか？特に人口が多い国はどこですか？

STEP②：教科書の重要語句を調べてみよう。

◎変化に富む自然環境

アジア州の中央部には、8000mをこえる山々が連なる（ ）山脈やチベット高原があり、「世界の屋根」とも言われる。そこから長江や（ ）、メコン川、ガンジス川、インダス川などの大河が流れ出る。アジアの東部では、半年ごとに風の向きが変わる（ ）の影響により、四季がはっきりしている。海からの影響を受けない内陸は（ ）帯に、北部のシベリアは寒帯や（ ）帯に属している。赤道付近は（ ）帯で、一年中高温で雨が多く降る。

◎都市化が急速に進むアジア

アジアには、世界の約（ ）割の人々が住んでいる。（ ）とインドでは、人口が10億人をこえている。20世紀の後半に、農業の近代化や都市での（ ）化が進み、多くの人々が農村から都市に移り住むようになった。

☆まとめ

☆振り返り

☆学習課題：アジア州の自然環境や人口にはどのような特色があるのだろうか。

☆学習活動

教科書P46～47, 資料集P32～35

STEP①：教科書P46の資料①「アジアの降水量」と資料②「アジアの人口」から、どのようなことが読み取れますか。

資料①から…アジア州の中で降水量が多い地域はどこですか？それはなぜか、教科書を参考に考えてみよう。

(例)

降水量が多い地域…沿岸部, アジア東部, 東アジア, 南アジア, 東南アジア など

理由…季節風(モンスーン)の影響を受けるから など

資料②から…人口が集中しているのは沿岸部と内陸部のどちらですか？特に人口が多い国はどこですか？

(例)

人口が多い地域…沿岸部

人口が多い国…中国, インド, 日本 など

STEP②：教科書の重要語句を調べてみよう。

◎変化に富む自然環境

アジア州の中央部には、8000mをこえる山々が連なる(ヒマラヤ)山脈やチベット高原があり、「世界の屋根」とも言われる。そこから長江や(黄河), メコン川, ガンジス川, インダス川などの大河が流れ出る。アジアの東部では、半年ごとに風の向きが変わる(季節風(モンスーン))の影響により、四季がはっきりしている。海からの影響を受けない内陸は(乾燥)帯に、北部のシベリアは寒帯や(冷帯(亜寒帯))帯に属している。赤道付近は(熱)帯で、一年中高温で雨が多く降る。

◎都市化が急速に進むアジア

アジアには、世界の約(6)割の人々が住んでいる。(中国)とインドでは、人口が10億人をこえている。20世紀の後半に、農業の近代化や都市での(工業)化が進み、多くの人々が農村から都市に移り住むようになった。

☆まとめ

(例)

アジア州は、季節風の影響を受けるため、沿岸部に降水量が多い。また、沿岸部に人口が集中しており、特に中国や日本は人口が多い。

☆振り返り

